科目名	英語表現 I		履修学年	第3学年	
			履修形態	選択	
			履修単位	2単位	
使用教科書 (出版社)	Vision Quest English Expression I Core				
使用教材 (出版社)	新ユメタン1 大学合格必須レベル (アルク) Vision Quest English Grammar 47 (啓林館)				
学習の目標					
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。					
教科担当者から					
英語表現では、文字通り「英語を使って表現する」方法を学んでいきます。まず、教科書を用いながら、表現の基礎となる実用的な単語と文法を学びます。また、教科書で学んだことを活かしながら、個人やグループでの表現活動を行う予定です。考査だけでなく、単元テスト、パフォーマンステスト、活動への取り組み、発表の出来などを総合的に判断していきます。間違いを恐れず、楽しみながら英語を学んでいきましょう。					
評価の観点・方法・割合					
観点	①コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての 知識・理解	
規準	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。	
方法	※ ◎は観点の中でより重視するところです。				
授業の取り組みの観察	◎	○			※ペアワーク、グループワークなどを含む
提出物	◎	○		◎	
ペーパーテスト		◎	○	◎	※定期考査、小テストなどを含む
パフォーマンステスト	○	◎	◎		※スピーチ、インタビュー、ロールプレイ、リスニング、作文など
割合	30%	15%	15%	40%	
評価の基準 ※ 満点を100点としたとき					
5	4	3	2	1	
100点～85点程度	84点～70点程度	69点～54点程度	53点～35点程度	34点～0点程度	

学習内容								
学期	月	単元名／学習内容	学習のねらい	評価の観点				時間
				①	②	③	④	
	4	Introduction	紹介・発表の仕方 文の種類	◎	○	○	○	1
		Show & Tell		◎	○	○	○	2
		L1 Do you like sports?		◎	○	○	○	3
	5	L2 I study Japanese through anime.	文型と動詞	◎	○	○	○	3
		L3 Will you go home this summer?	時制	◎	○	○	○	3
	6	単元テスト	完了形 助動詞	○	◎	◎	○	1
		L4 I've never played soccer before.		◎	○	○	○	3
		L5 The apple pie is delicious.		◎	○	○	○	3
	7	Performance Test	英語によるインタビューテスト	○	◎	◎	○	3
	8	L6 I'm so glad I can see the Sydney Opera House	受動態	◎	○	○	○	3
	9	前期期末考査	トピック別の単語・フレーズ	○	○	◎	◎	1
		Useful Words & Phrases		○	○	◎	○	2
10	L7 Thank you for your invitation today.	不定詞	◎	○	○	○	4	
	L8 How about going together this weekend?	動名詞	◎	○	○	○	4	
11	L9 I'm unhappy with our school uniforms.	分詞	◎	○	○	○	5	
	L10 That's why it looks so nice!	関係詞	◎	○	○	○	5	
12	L11 I hear the population of Japan is falling quickly.	比較	◎	○	○	○	5	
	Performance Test	英語によるインタビューテスト	○	◎	◎	○	3	
1	L12 I wish it were possible to get it back.	仮定法	◎	○	○	○	5	
	学年末考査					◎	1	
60								